

1-1.PostgreSQLとpgAdmin4の導入

■PostgreSQLとpgAdmin4の導入

SQLとは、データベースを扱うための言語のことと言います。

SQLには様々な種類がありますが、その中でもPostgreSQLと、操作するための便利ツールであるpgAdmin4を導入します。

事前準備(Windowsの方のみ)

- ①Cドライブ→Program Filesフォルダ内に、PostgreSQLというフォルダを新規で作成。
- ②PostgreSQLフォルダを右クリックして、プロパティを選択。
- ③プロパティ画面で、今ログインしているユーザー名を選択。
- ④アクセス許可欄のフルコントロールにチェックが入っていることを確認。
- ⑤チェックが入っていないければ、編集ボタンからフルコントロールの許可を設定。

PostgreSQLのプロパティ

全般 共有 セキュリティ 以前のバージョン カスタマイズ

オブジェクト名: C:\Program Files\PostgreSQL

グループ名またはユーザー名(G):

SYSTEM
 ←選択
 Administrators ([REDACTED])

アクセス許可を変更するには[編集]をクリックします。

編集(E)... ←チェックがなければこちらから設定

アクセス許可(P): ユーザー名

	許可	拒否
フル コントロール	✓	←チェックを確認
変更	✓	
読み取りと実行	✓	
フォルダーの内容の一覧表示	✓	
読み取り	✓	
書き込み	✓	

特殊なアクセス許可または詳細設定を表示するには、[詳細設定] をクリックします。

詳細設定(V)

OK キャンセル 適用(A)

また、ログインユーザー名に日本語や全角文字が入っている場合、最新版のインストーラーだとうまくいかないことがあるので、下記リンクのインストーラーをダウンロードして実行して下さい。

<https://get.enterprisedb.com/postgresql/postgresql-11.2-1-windows-x64.exe>

Step1: PostgreSQLとpgAdmin4をインストール

①下記のサイトから PostgreSQLと pgAdmin4 をダウンロードします。

OSに合った最新版のものをダウンロードして下さい。

<https://www.enterprisedb.com/downloads/postgres-postgresql-downloads#windows>

The screenshot shows the EDB website's download page for PostgreSQL. At the top, there's a navigation bar with links for Why EDB?, Cloud PostgreSQL, Postgres Software, Services & Support, Resources, and Plans. A banner at the top says "Webinar Series: Oracle Migration • Sept 13, 20 & 27 - Register Now". The main heading is "Download PostgreSQL". Below it, a sub-headline reads "Open source PostgreSQL packages and installers from EDB". The table below lists PostgreSQL versions and their download links for Linux x86-64, Linux x86-32, Mac OS X, and Windows (W). Each row includes a download button icon.

PostgreSQL Version	Linux x86-64	Linux x86-32	Mac OS X	W
14.5	postgresql.org	postgresql.org		
13.8	postgresql.org	postgresql.org		
12.12	postgresql.org	postgresql.org		

②ダウンロードが終了したら、ファイルをダブルクリックしてインストーラーを起動させます。

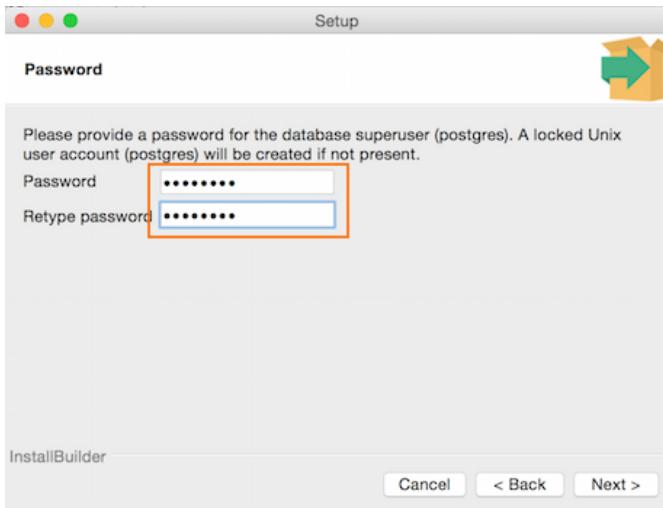
※Windowsの方は .exe ファイルより起動します。



③何度かNextをクリックして続けていきましょう。

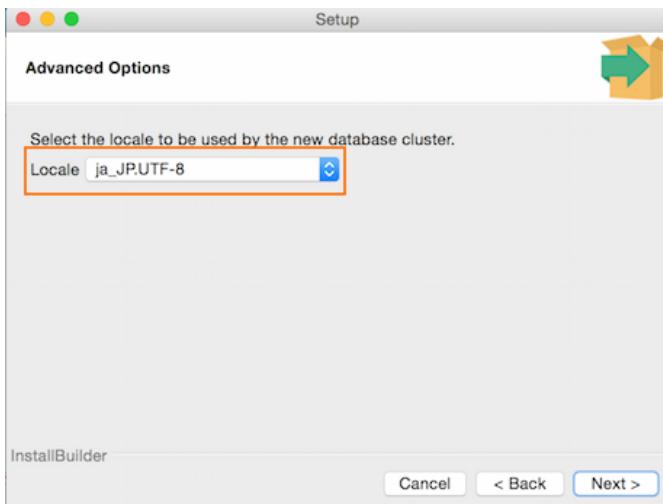


④数回進めると、PostgreSQLのスーパーユーザー（管理者）のパスワード設定があります。
※任意のパスワードでも構いませんが、忘れやすいためカリキュラムでは **postgres** と設定して下さい。

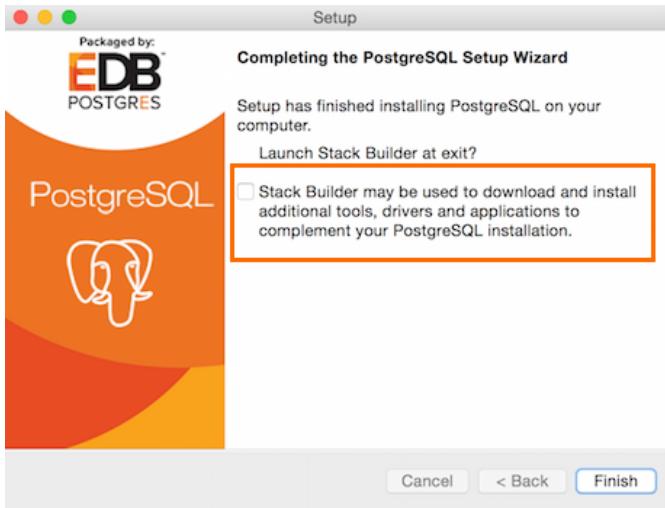


⑤また数回進めると、Localeというものの設定画面が出ます。

Locale を **ja_JP.UTF-8** に設定します。 (ない場合は「 "Japanese,Japan" 」)



⑥Nextをクリックして、インストールが完了したら"stack builder..."と書いてあるチェックボックスのチェックを外し、finishをクリックしてインストールは終了です。



Step2: データベースの作成

①インストールしたpgAdmin4を起動させます。

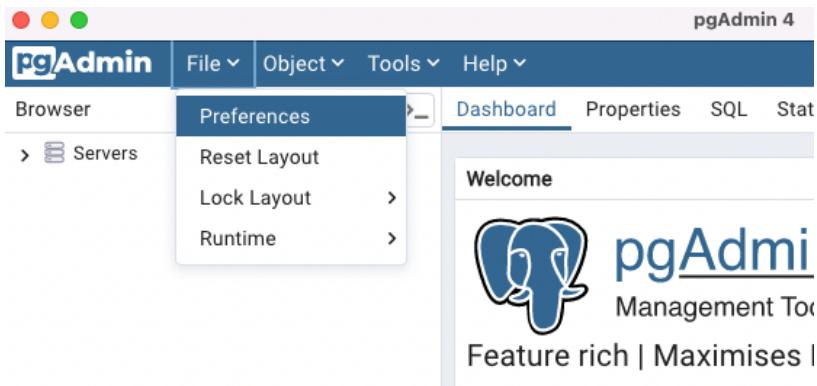
Windowsの方はC:\Program Files\PostgreSQL\(/バージョン)\pgAdmin 4\bin\配下にある **pgAdmin4.exe** となります。

Macの方はアプリケーション内にある **PostgreSQL (バージョン)内のpgAdmin4** となります。

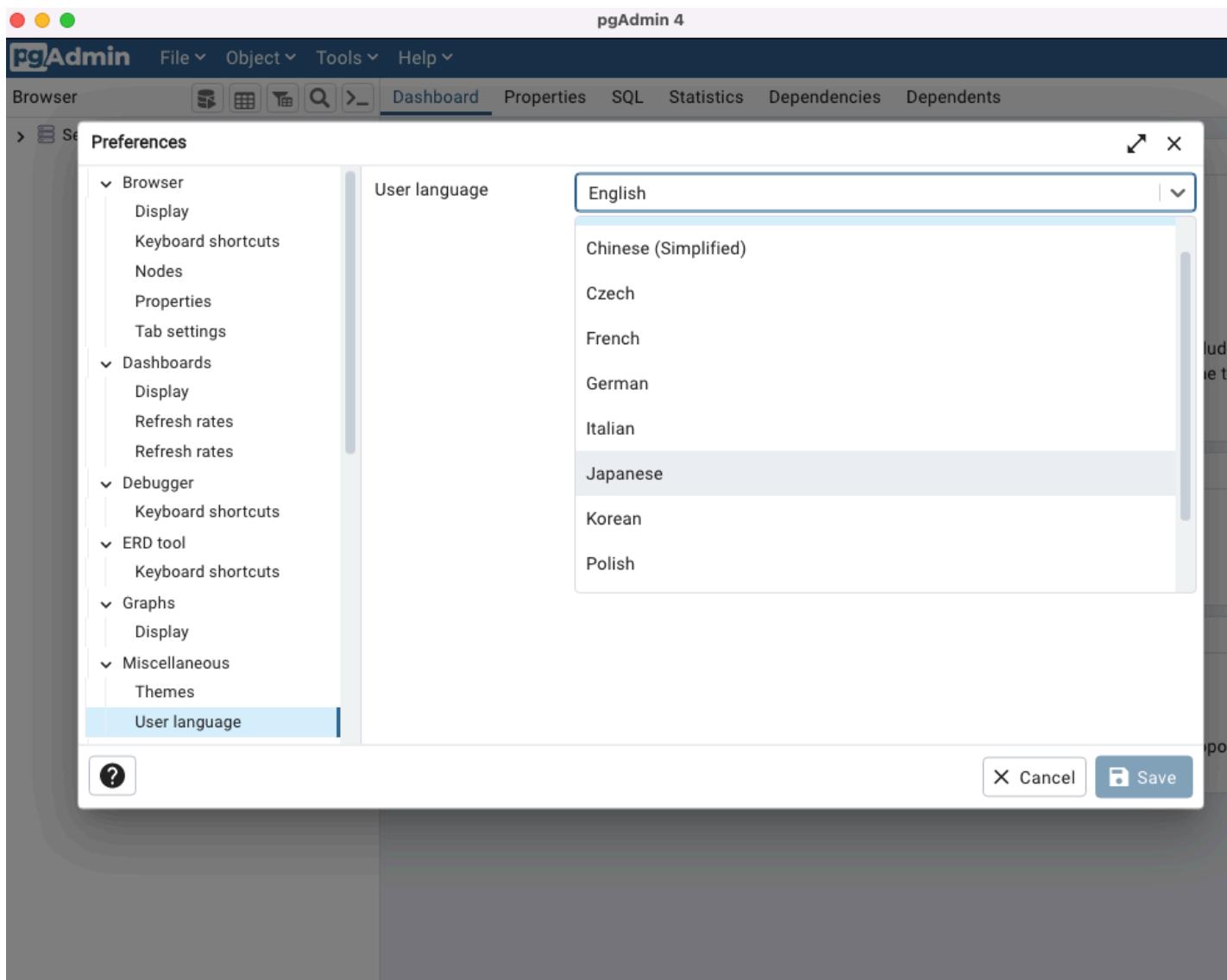
パスワードの入力を求められるので、「postgres」と入力しましょう。



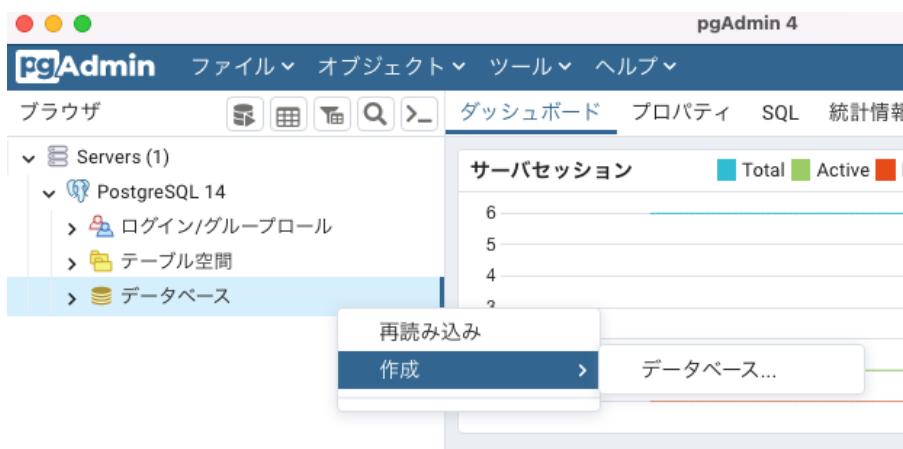
②メニューのFileをクリックして、 Preferences を開きましょう。



③User language から日本語に設定し、 saveと再読み込みを行って下さい。



④左の欄のServersを開き、「データベース」を右クリック、「作成」→「データベース」を選択します。



⑤名前にはデータベース名を記入します。今回は `lesson_db` とします。

所有者には `postgres` を選択します。OKをクリックすればデータベースの作成は完了です。

作成 - データベース

General 定義 セキュリティ パラメータ 詳細設定 SQL

データベース: lesson_db

所有者: postgres

コメント:

? i × 閉じる ↻ リセット 💾 保存

これでSQLを始める準備は一旦完了です！
続きの操作は、SQLの章で行います。

最終更新日時: 2022年 08月 25日(木曜日) 02:31